

## 令和3年度東京海洋大学一般選抜（前期日程）における得点集計の誤りについて

このたび、令和3年2月25日（木）に実施しました令和3年度東京海洋大学一般選抜（前期日程）において、海洋資源環境学部の合格者選考資料作成に用いる入試管理システムによる得点集計に誤りがあったことが判明しました。

その後、直ちに再計算と検証を行い、正しい処理により合格者選考資料を作成し直したうえで合否判定を行ったところ、本来合格とすべき受験生が3名いることが判明しました。

入学者選抜については、細心の注意を払って実施すべきところ、このような事態を引き起こし、受験生の皆様をはじめ関係者の方々に多大なご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

本来合格とすべきであった3名の方々に對しましては、既にご本人に経緯を説明し、お詫び申し上げるとともに、本学に入学いただく場合の手続き等についてお伝えしました。今後も受験生の立場に立って、最善の方法により、誠意をもって対応していく所存です。

この事実を深く反省するとともに、今後このようなことが発生しないよう、チェック体制の強化、再発防止等に一層厳正に取り組んでまいります。

### 【お問い合わせ先】

総務部総務課広報室

電話：03-5463-0355, 1609

FAX：03-5463-0359

E-mail：so-koho@o.kaiyodai.ac.jp

1. 対象学部

海洋資源環境学部

2. 受験生の人数

受験者：275名

3. 誤りの内容

合格者選考資料作成に用いる入試管理システムの得点集計に誤りがあったが、誤りに気付かないまま作成した資料に基づいて合否判定を行い、合格者を決定した。

数学の大問5つ（配点各50点、満点250点）のうち大問4の得点が2倍となって集計されていた。

原因については、入試管理システムのプログラムに不具合があった可能性があり、プログラム開発業者への確認を含めて現在調査中である。

4. 誤りが判明した経緯

次年度の入学試験問題作成を担当する本学の教員が、問題作成の参考とするため令和3年度入学試験の結果を確認していたところ、令和3年5月17日（月）に合格者選考資料に不審な点を発見した。

その後、入試課が連絡を受け、学内において調査した結果、得点集計の誤りであることが判明した。

併せて他学部、他の入学者選抜についても調査を行い、同様の誤りがないことを確認した。

5. 追加合格者の数

3名

6. 追加合格者への対応

個別に電話連絡し、速達書留郵便により合格通知書を送付した。本学への入学を希望される方については、今後、入学手続きを進める。また、本来負担する必要のなかった費用について補償を行う。

7. 今後の対応について

入学試験委員会に検証・再発防止ワーキング・グループを設置し、今回の得点集計の誤りが発生した経緯と原因を解明したうえで、チェック体制を見直し、再発防止に努める。

## 令和3年度東京海洋大学一般選抜（前期日程）における得点集計の誤りについて

このたび、本学の令和3年度海洋資源環境学部一般選抜（前期日程）の入試管理システムによる得点集計に誤りがあったことが判明いたしました。

入学者選抜の実施に際しては、特に細心の注意を払ってきたところですが、今回の得点集計の誤りが生じたことで新たに合格となった3名の受験生と父母等の皆様をはじめとして、本学の受験生や関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

本学は、合否判定の影響を受けた受験生に対しまして、ご本人の立場に立って、最善の方法により、誠意をもって対応していく所存です。また、今回の事案を非常に重く受け止め、全学を挙げて再発防止に取り組み、信頼回復に努めてまいります。

令和3年5月28日

東京海洋大学長

井関 俊夫